



# CW(チャレンジウィーク)、お疲れさまでした。

# そして、ありがとう！



☆★ 8月21日(月)から25日(金)にかけて、福山市内一斉の中学生による職業体験(チャレンジウィーク)が行われました。培遠中の2年生も参加しました。5日間丸々参加した人もいます。事業所の状況によって2~3日だけの参加だった人もいます。それぞれの人たちが初めての経験に期待と不安をこめて参加しましたが、職業体験(チャレンジウィーク)をやり終えた今、参加した人たちはどんな感想を持ち、どのように考えているのでしょうか。これから、みなさんの話を聞いたり、感想を読んだりすることが楽しみです。「経験は学習」と言われますが、今回の経験を通して学んだことがこれからの学校生活で生かされる(活かされる)ことはもちろんのこと、一つひとつの経験がじわじわと、みなさんの人生にプラスしていくことを期待しています。

### [エピソード1]

それぞれの事業所の初日は、学校に集合してチェックを受け、腕章とポスターを持って出発することになっていました。21日の一番乗りは、6時から仕事が始まる事業所のグループでした。学校への集合は5時30分です。中学生にとっては、非日常的な時間です。しかし、舟木先生は、その時のことをふり返って「まだ暗いうちから、ゆとりをもって来た子がいました。『こんなに早くに…さすがじゃなあ』と声をかけました」と、笑顔で言われました。

### [エピソード3]

授業の一環として行われるチャレンジウィークです。事業所に行かない日は、学校での作業です。事業所での作業が5日間びっちりある人が、「いいなあ。学校での作業は昼までじゃ」と、うらやましそうに言いました。しかし、連日、広島県には「高温注意報」が出されていました。そんな中、学校に来た人たちは被服室や図書室の床みがき、窓ふき、体育倉庫の整理などを。そしてガンガンに日差しが照りつける中で草取りをしました。地獄のような大変さ、と言え大げさでしょうか。取ってもとっても達成感が感じられないほどの雑草を顔に大粒の汗を浮かべてとっていました。“え～、この子はこんな辛抱をできるんだ…” “こんなにがんばる力があるんだ”と、教室では見られない姿も見て感動しました。人には様々な面があり、一人ひとりを多面的に見ていくことの大切さを改めて思いました。まとめの会で、村島先生も「よく頑張りました」とほめられました。それにしても、みなさんのおかげで、学校の環境美化が進みました。酷暑の中、学校での作業、ありがとうございました。

### [エピソード2]

8時過ぎから次々と集まってきました。どの顔にも授業中に優るとも劣らない真剣さがあり、緊張した表情でした。やる気も感じられました。ほとんどの人が予定時刻の前に来て、チェックを受ける順番を待っていましたが、やっぱり、この人たちの表情には、ゆとりが感じられました。事業所でも、きつうまくやっていかれるだろうなあと思いました。そう言えば、真っ白な靴を履いている男子がいました。この日に備えていたのでしょうか。「新しい靴か。やる気じゃなあ」と言うと、うれしそうな表情で「はい」「事業所の人も、この靴を見てやる気を感じられるかもしれない」にも「はい」自転車に乗って颯爽と出発していきました。

### [番外編]

学校での作業打合わせと反省を木工室で行いました。北館1階のタイル工事のため、被服室から出入りしました。乱雑に靴が脱がれていました。気にとめた舟木先生がそろえ始めたところ、ちょうどそこに来た二人の女子、男子が残りの靴をそろえ始めました。気が利く子どもたちです。かつて、修学旅行で食事の部屋に入るとき、一人ひとりが順番に靴をそろえました。その様子を見ていたお店の人が「すばらしい生徒さんたちですね」と、ほめられました。みなさんも2学期に修学旅行に行きます。民泊もあります。一人ひとりがそのような力をつけておきたいものです。もっとも、修学旅行があるから…ということだけでなく、日常的にものごとをきちんとやり遂げられる力をつけておきたいものです。日々の積み重ねの力が成長につながります。

\* みなさんのふり返りや各事業所のエピソードについては、これから随時、掲載していきます。

- ◆◆ 9月 1日(金)の予定 1. 始業式 2. 学活 3. 数学テ 4. 英語テ 5. 道徳  
8月29日配付の次の2点を持ってきてください。 : ①修学旅行体験プログラム希望調査 ②チャレンジウィーク保護者アンケート